

防災訓練実施結果報告書

原子力規制委員会 殿

近大原研第1957号
平成25年 7月 1日

報告者

住所 大阪府東大阪市小若江3丁目4番1号

氏名 学校法人 近畿大学

理事長 清水 由洋

(法人にあってはその名称及び代表者の氏名)

防災訓練の実施の結果について、原子力災害対策特別措置法第13条の2第1項の規定に基づき報告します。

原子力事業所の名称及び場所	近畿大学原子力研究所 大阪府東大阪市小若江3丁目4番1号
防災訓練実施年月日	平成25年 1月11日
防災訓練のために想定した原子力災害の概要	装荷燃料変更作業中に作業者が転倒、負傷。 燃料が破損し核燃料物質による身体及び床の汚染が発生。
防災訓練の項目	要素訓練
防災訓練の内容	(1)非常用放送設備習熟訓練 (2)関係機関への通報訓練 (3)負傷者の救助及び除染作業の実施訓練 (4)防護具類の着用訓練
防災訓練の結果の概要	要素訓練の内容どおり実施された。
今後の原子力災害対策に向けた改善点	マニュアル及び連絡先チェックリストを整備し、 関係機関と協力関係を密にすること。

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

2 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。